

嬉野市の今を見つめよう

2 年 組（ワークシート記入例）

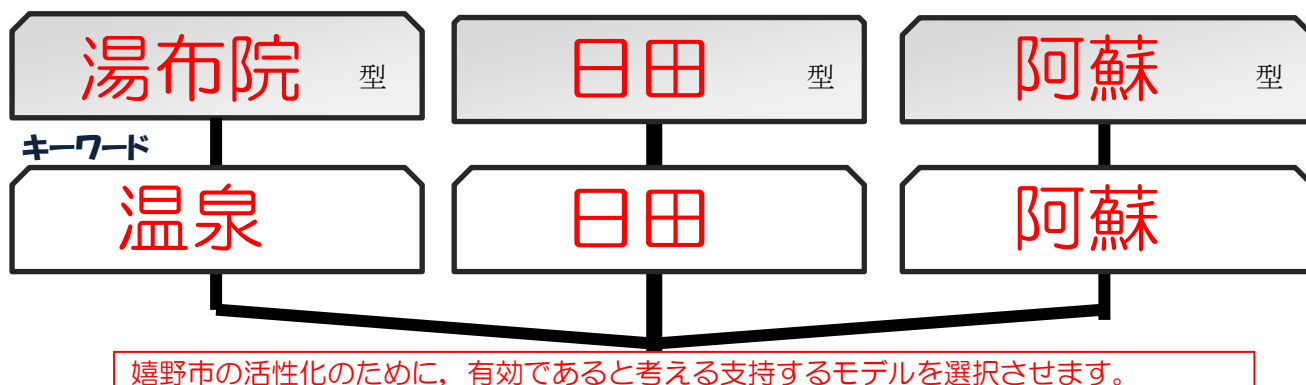
○ 嬉野市と九州地方の共通点と相違点から嬉野市の活性化に必要なものを考えよう！

分野		特徴	○可能 △できるかも ×不可能	順位
農業	共通点	二毛作、気候に合わせた作物	活性化に生かせそうな特徴について、 ○生かせそう(可能) △要調査(できるかも) ×無理(不可能)で判断させてください。 この判断を基に、優先順位を考えさせてください。	
	相違点	大規模な施設園芸農業・促成栽培 輸送手段の発達		
工業	共通点	IC 付近に工場団地		
	相違点	工業生産額、自動車、先端技術産業		
観光	共通点	温泉、街並み		
	相違点	宿泊客が少ない 見所が少ない		

嬉野市の活性化のためには(観光または工業または農業)が重要だ！

理由

理由には、優先順位で 1 位になった分野だけではなく、農業、工業、観光を比較したこと書かせるようにします。これにより、生徒個々の考えの違いが明確に表れます。また、どうして○可能にしたのかや、×不可能にしたのかという理由を付けさせることで根拠が明らかになります。述べ方も合わせて御指導ください。



私は

型

を選びます！

理由

嬉野市の活性化のために、有効であると考える支持するモデルの型を選択させます。また、理由として、他の型と比較させ、具体的な特徴とキーワードを使って記述するように指示してください。この記述で本時の評価を行います。
例：塩田地区は、まだ観光地になる史跡や町並が残っている。これを生かして温泉以外の観光地をつくり、嬉野を周遊するような形にしていけば、滞在する時間も長くなり、宿泊する人が増えると考えたからです。など